

「文の京」総合戦略（案）等について

1 概要

「文の京」総合戦略（以下「総合戦略」という。）について、パブリックコメントの意見を踏まえ作成した案等を報告する。

2 総合戦略（素案）に対する意見

(1) パブリックコメント

- ア 実施期間：令和5年12月4日（月）から令和6年1月4日（木）まで
- イ 意見提出者数：105人（団体含む。）
- ウ 意見件数：174件
- エ 主な意見と区の考え方：別紙1

3 総合戦略（案）

別紙2：「文の京」総合戦略（案）

参考：「文の京」総合戦略（素案）からの主な変更点

「文の京」総合戦略(素案)に対する主な意見及び区の考え方

番号	素案の該当箇所		ご意見【原則原文どおり】	区の考え方【所管部からの提出】
1	2	総論	<p>すべての政策において具体的な課題対応策が示されていないので記載をお願いいたします。すべての政策において実行されているという実感がありません。当事者目線で具体的な記載をお願いいたします。</p>	<p>「文の京」総合戦略は、解決すべき課題とその解決手段である計画事業の関係性などを明らかにした「課題解決型」の計画と位置付けており、戦略シートと毎年度の点検・分析により、施策等の展開を「見える化」し、課題解決の達成に向けたストーリーを明らかにしております。</p> <p>ご指摘の具体的な課題対応策は、「手段（当初事業計画）」として記載しております。また、総合戦略の別冊として、戦略シートに示した計画事業の概要等をまとめる予定です。</p>
2	2	本区の人口 総論	<p>社会状況の変化で人口の構成への対応がありますが、年少人口が増加するのに少子高齢化が進行するというのは矛盾する記載になっていると思います。</p> <p>また、年少人口や生産年齢人口の増加に向けた取り組みとありますが、主要課題にその対策がありません。</p> <p>主要課題が前回とそれほど変わっていないことはわかりますが、課題の前提条件を人口対策とするなら、それに対応した課題とするべきではないでしょうか。</p> <p>転出が40代以降の世帯が多いことはわかっているなら、その理由も示してほしい。</p>	<p>老年人口は年少人口及び生産年齢人口と異なり、今後一貫して増加することや、増加率がより高いことから、将来的に少子高齢化が一層進むことが想定されるため、このような記載といたしましたが、わかりやすいよう本文を修正いたします。</p> <p>人口構成への対応としては、多くの主要課題に関係することから、一つの主要課題としてお示しはしていません。なお、子育て支援施策は主に主要課題1～3、12～14に、高齢者施策は主に主要課題15～21にお示ししております。</p> <p>・40代以降の人口の転出理由について、明確な理由は把握しておりませんが、転出される方の理由としては、職業的理由、生活・環境的理由及び住宅事情などが挙げられます。特に50代及び65歳から70歳代にかけて転出超過が多いことから、子育てが落ち着いた方の転出や定年退職をした後に転出される方が一定数いるものと考えられます。</p>

3	4 戦略シート	基本政策1 子どもたちに輝く未来をつなぐ	主要課題 4 就学児童の多様な放課後の居場所づくり	<p>保育園で18時まで預かっていてくれたから働けたのに1年生になったとたん、働けなくなりそう。点数制にされても入れなかったら、他の所で高い料金で入ることになり、今まで保育園で一緒だった子とも別れる。学童問題は即解決できるように動いてほしい！！</p>	<p>育成室待機児童の解消は、喫緊の課題であるため、様々な物件を活用した育成室整備や、待機児童の家庭をサポートする取組等を盛り込んだ「育成室待機児童解消加速化プラン」を令和5年8月に策定し、本プランに基づき、待機児童の解消に努めております。</p>
4	4 戦略シート	基本政策1 子どもたちに輝く未来をつなぐ	主要課題 8 不登校・登校しぶりの児童・生徒への対応力強化	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校の生徒は、学校に行きたくないのではなく、行きたいのに行けないということを広く理解してもらいたい。 ・当事者である生徒や保護者の声を聞いて政策を考えてほしい。 ・親同士が支え合えるように、林町小学校にある当事者の親の会のように、他の学校でも開催してほしい。 	<p>不登校の児童・生徒の学校に行かない行動の背景に様々な複雑な思いがあることを関係者全体で共有し、必要に応じて研修等もしてまいります。</p> <p>また、不登校に関する各事業の中で、不登校児童・生徒とその保護者の意見も踏まえながら取り組んでおります。引き続き、それらの意見も踏まえ、各事業の企画、立案、実施に努めてまいります。</p> <p>教育センターでは、不登校の子どもを持つ保護者の支援に係る取組を3点行ってまいりました。1点目は、ふれあい教室の保護者会において、実際に不登校を経験した人を招いて、その体験談を聞く機会を設けました。2点目は、総合相談室における「不登校・登校しぶりを考える保護者の集い」です。総合相談室を利用中で、不登校等の小学生から中学生までの子どもを持つ保護者で、希望する方を対象として開催しました。3点目は、幅広い保護者を対象とした進路説明会です。こちらは現在教育センターを利用していない方も対象にし、令和5年度に初めて開催しました。今後とも、こうした取組を通じて、保護者支援に努めてまいります。</p>

5	4 戦略シート	基本政策1 子どもたちに輝く未来をつなぐ	主要課題9 学校施設等の計画的な改築・改修等	<p>主要課題 No. 9 学校施設等の計画的な改築・改修等について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震性や学びやすい環境整備、児童数増加への対応といった観点から古い施設の建て替えは必須であるものの、あまりに長期間にわたる建て替え計画を安易に立案・遂行すべきではない。在学中、一度も校庭を使えない生徒が出るような建て替え計画は、「学校教育における知・徳・体のバランスのとれた力の育成」などを謳った文京区教育大綱にも反するものだと考える。例えば、建て替え期間が3年を超過する計画の場合は別の場所に校庭付きの仮校舎を建設するなど、区全体を活用した計画の立案を要望する。（なお、「建て替え期間中は近隣小・中学校や公共施設等の運動場を校庭等の代替地とする」といった方針では、文京区教育振興基本計画などでも掲げられている「生徒への質の高い教育環境の提供」とは到底言えないと考える。） ・誠之小学校の建て替え計画について、在校生やその保護者へのアンケートを実施するなどして、長期間にわたった建て替え計画の児童への影響を調査・分析し、その後の学校施設等の更新計画に活かすべきである。 ・学校施設等の更新計画策定にあたっては、区内の再開発に伴う人口動態の変化を適切に反映すべきであり、必要によっては開発物件内に学校施設等を建設させることも考慮すべきである。その為の開発主体となるデベロッパーとの緊密な連携を要望する。 	<p>他区においては、新たに仮校舎を建設せずに統廃合で使用しなくなった校舎等を仮校舎とすることにより、本校舎の改築工事を約2年から3年で進めている事例がございますが、本区では、年少人口が増加しているため、区立学校の統廃合の計画も未利用の廃校もない状況です。一方で、改築期間の長期化及び子どもたちにとって良好な教育環境の確保については、区としても大きな課題と捉えており、改築計画に活用可能な学校周辺の土地等に関し、様々な角度からの活用の可能性について調査を行っております。また、工事期間中も新しい体育館が完成するまで現在の体育館を使用する方針とする等、子どもの運動環境の確保について、できる限り努めてまいります。</p> <p>改築校からの意見等を今後の計画に生かしていくことは重要なことと考えております。意見の収集方法等については、検討してまいります。</p> <p>なお、区では、大型建築物（高さが60メートル以上の建築物等）の建築計画を検討している事業主の方に、「文京区まちづくり推進連絡調整会議要綱」に基づく事前協議をお願いしています。学校施設等に関連する区の意見・要望等についても、この中で協議してまいります。</p>
6	4 戦略シート	基本政策1 子どもたちに輝く未来をつなぐ	主要課題12 子どもの発達に寄り添った支援体制の整備	<p>家庭支援の一環として障害のある子どもの居場所づくりを掲げておられますが、ぜひ障害のある中学生の放課後および長期休暇時の居場所づくりにも積極的に取り組む旨、総合戦略に盛り込んでいただくことを強く希望いたします。具体的には、フルタイムの共働き家庭の両親が子どもに障害があっても安心して働き続けられるよう、「週5日・18時30分まで」子どもを預かってくれる居場所づくり（小学生向けの育成室と同様の体制）に文京区として力を入れていただけますよう、お願い申し上げます。</p>	<p>「現状」の中で「障害のある子どもの家庭の支援をより一層図るため、仕事と子育ての両立のための施策にも取り組む」と記載しており、いただいたご意見も参考に、具体的な施策について検討してまいります。</p>

7	4 戦略シート	基本政策2 健康で安心な生活基盤の整備	主要課題17 認知症施策の推進・主要課題24 障害者差別の解消と権利の擁護	<p>とてもきめ細かく、具体的な素案となっていて読みごたえがありましたし、大いに賛同しますので、ぜひ推進していただきたいと思います。</p> <p>障がい者をもっと社会で受け入れていくべきだと思っていて、日常の活動でもっとかかわりあえるといいなと思います。自分の子供たちが、障がい児と一緒に育ってこなかったし地域で見かけることもない、という現状に驚いた経験があります。もっと普通に、あたりまえのように多様な人たちが住んでいる地域になってほしいと願います。</p> <p>認知症について、家族が認知症になって初めて、いろいろなことがわかる、という人がほとんどだと思います。まず、身近に認知症の人がいなくても、ある程度の知識をもっておくことは重要です。</p> <p>個人的なことで恐縮ですが、（また、これは意見ではないのかなとも思うのですが）アンソニーホプキンス主演のThe Fatherという映画を見て初めて、認知症を患った義父のことがよく理解できるようになったし、認知症の人にやさしい気持ちで寄り添うことができるようになった経験をしました。この映画は区民のみんなが見て損はないものだと思っています。当事者になる前に、知る という経験は大切です。</p>	<p>障害者差別解消法や昨年、制定された認知症基本法には「共生社会の実現」を目指すことが明記されており、ご意見のとおり、多様な人々が分け隔てなく交流し、共生できる地域づくりが重要であると考えております。そのため、今後も、世代や年齢、障害の有無に関わらず、多世代交流（ごちゃまぜ）の場を通じて、日頃からふれ合い、顔の見える関係を構築することで、すべての方が安心して暮らせる地域共生社会を目指してまいります。</p> <p>また、ご意見のとおり、若年世代も含め、早いうちから認知症を「自分事」として捉え、認知症の方への理解や、認知症についての知識を得ておくことは大変有意義であると考えております。区では、これまでも、認知症の普及啓発に係る各種の事業を実施してきておりますが、この度いただきましたご意見も踏まえ、今後も区民の皆様への普及啓発に取り組んでまいります。</p>
---	------------	---------------------	---------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

8	4 戦略シート	基本政策2 健康で安心な生活の整備	主要課題19 高齢者等の居住安定の支援	<p>高齢者や障がい者が住居を確保するために「すまいる住宅」事業は重要であると思いますが、まだまだ認知が足りないと思います。</p> <p>積極的な広報が必要だと考えます。</p> <p>また、相談を受け付け、必要な場合はある程度の要件の緩和もできる様、柔軟な運用体制も必要であると思います。</p>	<p>区では、パンフレットをシビックセンター、高齢者あんしん相談センター及び障害者基幹相談支援センターにて配布するとともに、区ホームページに掲載しております。</p> <p>また、定期的に区報、CATV及びSNSに記事を掲載するほか、ポスターを区設掲示板及びBーぐる車内に掲示しております。さらに、今年度より「こども宅食プロジェクト」利用者へLINEによる配信を開始するなど、事業の周知に努めております。併せて、区内の不動産店である「住まいの協力店」にパンフレット及びポスターを配付し、周知活動への協力を依頼しております。今後も、各種団体と連携し、様々な媒体や機会を活用して、幅広い周知に努めてまいります。</p> <p>また、本事業は、これまで、障害者における対象範囲の拡大や登録住宅の面積基準の変更等改正を行っており、今後も、区民のニーズや社会情勢を見極めながら、適時改正してまいります。</p>
9	4 戦略シート	基本政策3 活力と魅力あふれるまちの創造	主要課題31 商店街の活性化・主要課題32 区民の消費生活の安定と向上	<p>p96～99について、現状の計画や過去の実績を見る限り、どちらかというと働き盛りの世代の消費促進に対しては効果があるように思います。特にキャッシュレス決済については、スマホを保有しないまたはキャッシュレス決済を行わない方、特に高齢者は利用しにくいと感じます。その点、高齢者等が積極的に利用するような取り組みは行っていないのでしょうか。また行っていない場合、その理由ご教示ください。</p>	<p>キャッシュレス決済ポイント還元事業は、文京区商店街連合会が事業主体として実施しているものです。区は、文京区商店街連合会の当該事業に対して、区内商店の活性化とキャッシュレス決済の普及を目的として補助を実施しております。スマートフォンやキャッシュレス決済に馴染みのない方に対しては、出張講座や個別相談会、説明会等を開催するほか、「シニア世代スマホデビュー応援補助金」など様々な支援を実施しております。</p>

10	4 戦略シート	基本政策3 活力あふれるまちの創造	主要課題33 文化資源を活用した文化芸術の振興	<p>区内には文化的、歴史的な物や人材、技術が多くある。他区にはない文京の材・財産として力を入れて欲しい。区として積極的に発掘しないとどんどん破壊され、なくなって職人もいなくなる。</p>	<p>区では、アカデミー推進計画の文化芸術分野において、「地域の資源を活かしたまちづくりの推進」を基本方針の一つとして掲げ、文化資源の活用や発掘、魅力の発信等を推進しています。また「文化芸術を支える人材の育成支援の充実」として地域の多様な主体と連携・協力しながら文化芸術の担い手育成を推進しています。今後もアカデミー推進計画に基づき、文化資源の活用等を進めてまいります。</p>
11	4 戦略シート	基本政策4 文化的で豊かな共生社会の実現	主要課題37 図書館機能の向上	<p>p108の関連データについて ①区民一人当たりの貸出・蔵書数を他区と比較しているのはどのような意図でしょうか？本来は区内における過去の実績との比較をグラフにして利用者数が増えているのかどうか検証する際のデータを掲載するべきではないでしょうか？ 文京区内の過去5年間で図書館の来館数や利用状況は増えているのでしょうか？ ②満足度調査ではなく、図書館の利用頻度を区民にアンケートを取り、利用しない層（かなり多くいると推測される）が、なぜ図書館を利用しないのか、図書館に求めることをこのページに掲載してほしいと思います。 このようなアンケート調査は、文京区の公式LINEで簡単にできる調査です。 ぜひ公式LINEを情報の垂れ流しだけに利用するのではなく、区民の声（ニーズ）を収集する手段として活用してください。</p>	<p>文京区の図書館が多くの区民に利用されていることを貸出数と蔵書数で自治体比較できるものとして、関連データを示しています。 利用状況については、貸出利用者数は微減傾向にありますが、資料の貸出に限らない利用形態もあり、今後導入するICタグを利用したサービスにより実際の来館者数などを把握し、利用者の利便性向上を図ってまいります。 なお、図書館を利用していない区民へのアプローチが重要であることは認識しており、いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>

12	4 戦略シート	基本政策4 文化的で豊かな共生社会の実現	主要課題38 誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり	<p>どこの公園もボールを使った遊びは禁止になってしまっている。野球場、サッカーグラウンドでしかプレーできない。ではどこで練習すれば良いのか。昔は空き地があって三角ベースの野球も楽しめた。そんな素敵な野球、サッカーが楽しめる環境作りに配慮して欲しい。気ままに自由に球技が可能な場の確保がスポーツを親しむ一歩。最初の一歩になるに違いないと思う。</p>	<p>公園は乳幼児からお年寄りまで様々な利用者があり、他の利用者への安全確保ができないことから、球技場以外の場所での球技はご遠慮いただいております。既存の公園はスペースが限られており、球技場の設置はすぐには難しい状況ですが、公園再整備等の際に地域の意見等を踏まえて検討しており、今後も引き続き取り組んでまいります。</p> <p>なお、目白台運動公園多目的広場については、予約や施設の保守点検等がない時間は一般開放しております。一般開放日は公園ホームページにてお知らせしておりますのでご利用下さい。</p> <p>また、区立スポーツ施設において、六義公園運動場ではボール遊びを目的とした一般開放を実施しているほか、小石川運動場内のスポーツひろばでは3×3（バスケットボール）やミニサッカー等の競技が可能です。利用方法の詳細については、区のホームページにてお知らせしております。</p>
13	4 戦略シート	基本政策5 環境の保全と快適で安全なまちづくり	主要課題45 循環型社会の形成	<p>一部地域で実証実験を行ったようだが、プラスチックなど分別収集を進めるべきだ。また、有料化も導入してほしい。文京区は他の自治体に比べて遅れている。</p>	<p>令和4年度に実施した「プラスチック分別回収モデル事業」の結果を踏まえ、令和7年4月から区内全域において「プラスチック分別回収」の本格実施を予定しております。</p> <p>また、特別区ではごみの中間処理等を共同で行うため、東京二十三区清掃一部事務組合を設立し、密接な関わりを持ちながら清掃事業を行っていることから、家庭ごみの有料化に当たっては、他区と情報を共有しながら、調査・研究してまいります。</p>

14	4 戦略シート	基本政策5 環境の保全と快適で安全なまちづくり	主要課題46 地域防災力の向上	<p>主要課題46 在宅避難の推進</p> <p>手段の事業計画のなかにある「在宅避難の推進」の年次計画の中には、▶家具転倒防止器具設置助成事業、▶防災用品あっせん事業（在宅避難に必要な物資等のあっせん販売）があげられています。</p> <p>しかし、これは在宅避難に備えるための事業で有り、実際に大きな災害で在宅避難者になった時のイメージが乏しすぎます。これでは安心して在宅避難はできません。災害救助法の弾力的運用はきちんと出来るか、他自治体の例などもっと研究してください。</p>	<p>区では、在宅避難の必要性や日頃からの備えについて、防災ガイドやリーフレット、ホームページを活用し、周知啓発に努めております。今後は、在宅避難の必要性や備えを具体的にイメージできるよう、災害発生時の状況を想像できる動画等のコンテンツを制作・活用することで、在宅避難について積極的な周知啓発に取り組み、今後も各家庭での備蓄やライフライン機能の確保等について、他の自治体等の取組事例等を踏まえながら、対策を推進してまいります。</p> <p>災害に係る法令の適用や運用については、過去の災害の例や内閣府等が実施する研修等の機会を通じ、研究してまいります。</p>
----	------------	-------------------------	-----------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

15	4 戦略シート	基本政策5 環境の保全と安全なまちづくり	主要課題49 災害に強い都市基盤の整備	<p>P.132-133主要課題 No.49 災害に強い都市基盤の整備 →【意見】手段（当初事業計画）の再開発事業の推進において、春日・後楽園駅前地区市街地再開発事業しか書かれていないことに違和感がある。P.120には後楽二丁目地区の再開発について記載がある一方、P.121には後楽二丁目地区に関する記載がない。これでは後楽二丁目地区の再開発に区役所が消極的と捉えられるおそれがあるのではないか。そもそもではあるが、文京区は隣接する他区と比較して、法定再開発に積極性が見られない。これにより、密集市街地が防災上リスクが高いまま放置されるだけでなく、既存の宅地のさらなる細分化により緑被面積の減少など環境の悪化も見られるところである。もちろん根津・千駄木などのノスタルジーを感じる街並みを否定するものではなく、これらの街では既存の街の魅力を維持しながら、少しずつ道路拡幅、既存建築の不燃化・耐震化を図る事が肝要と考えており、文京区内どこでも法定再開発をするべきとは全く思わないが、一方で春日・後楽地区といった交通至便で既に高層建築が多いエリアは法定再開発により更なる高度利用化・大街区化を図る事で、延焼リスクの低下を図るとともに、発災時の救助活動に資する公開空地・公共施設用地の確保を積極的に推進するべきと考える。以上を踏まえ、P.133手段（当初事業計画）の再開発事業の推進に、後楽二丁目地区の再開発も追記していただきたい。</p>	<p>P.133「手段（当初事業計画）」の再開発事業の推進においては、都市計画決定を行った事業を記載しており、今後、後楽二丁目地区において都市計画決定を行った際には追記してまいります。</p>
16	4 戦略シート	基本政策5 環境の保全と安全なまちづくり	主要課題52 交通安全対策の推進と移動手段の利便性の向上	<p>現在歩道は歩行者優先になっておらず、自転車優先なんだなと思っています。歩道を走る自転車が多くその大半が歩行者優先の意識が無く、歩行者はビクビク歩いたり、自転車が走り去るまで立ち止まることが多いです。歩道を安心して歩けるよう安全対策して欲しい。</p>	<p>現在区では、自転車利用者に対して、看板等による注意喚起や車道を安全に走行できるよう自転車通行空間の整備といった対策のほか、警察等と連携し、交通安全教室や春・秋の交通安全運動、区報、SNS等により、マナーの向上及び交通ルール遵守の周知強化を図っております。今後も継続して関係機関と協力し自転車利用者のルール・マナーの改善に取り組んでまいります。</p>

17	5 行財政運営	基本政策6 持続可能な行財政運営	公共施設	<p>p146について、施設整備等について文京区の対応は上手くなく、後手後手であり他の区と比較して下手な印象を持っています。基金をあれだけ（p17）積み立てているにも関わらず、その使い方が適切であるとは考えにくいと思います。634億円もあれば、複数の小中学校の建て替えも進めることができると考えますが、そうしない理由及び600億円前後で総基金額保っている理由をご教示ください。</p>	<p>本区の令和4年度末決算時点での総基金残高は約634億円となっており、このうち、年度間における財源の不足等を調整するとともに、首都直下地震等の大規模災害や景気変動に備えて積み立てている財政調整基金の残高は約185億円となっております。</p> <p>また、施設建設等、個々の目的を達成する事業の財源として積み立てている特定目的基金等の残高は約449億円となっており、うち、学校の施設建設及び整備を目的とした学校施設建設整備基金の残高は、約277億円となっております。</p> <p>なお、現計画期間（令和2年度～5年度）においては、当初予算ベースにおける基金の総取崩し額は、4年間で約573億円であり、このうち、学校施設建設整備基金は約155億円を取崩し、学校改築等に対応してまいりました。</p> <p>引き続き、必要な事業に適切に基金を繰り入れる一方で、計画的かつ効率的な予算の執行と積極的な歳入の確保に取り組み、それにより生じた財源を将来に向けて適切に積み立てることで、将来の財政需要に向けた基金残高の維持を図り、健全な財政運営に取り組んでまいります。</p> <p>また、学校など公共施設の大規模な改修や更新は財政負担が大きいことから、コストの平準化を図る必要があります。学校施設では、定期的な点検等を行うことで施設の状況を把握し、必要な対策を適切な時期に実施することで施設の安全性を確保しているところです。予防的な保全を定期的に行い、長寿命化させることで、多数の学校が同時期の改築とならないよう進めております。</p>
----	------------	------------------	------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

18	5 行財政運営	基本政策6 持続可能な行財政運営	組織の活性化・事務の合理化	<p>P.152-154質の高い区民サービスを支える組織体制の構築 →【意見】優秀な人材の獲得競争が激化するなかで、区役所をはじめとした官公庁は給与面で民間企業に対してアドバンテージを示せないことから、若手職員の離職が多く発生したり、優秀な人材の確保に苦慮していると聞いている。民間企業とのバランスから給与を大幅に上げる事は困難であるかもしれないが、職員が効率的に働けるような取り組みを推進することを追記してはどうか。例えば東京都のように、ABW(Activity Based Working)の観点からのワークプレイス改革や、デジタイゼーションにとどまらないBPR等のデジタイゼーションに取り組む等、職員の働き方改革をPRすることで、離職率の低下や優秀な人材確保が期待できると考える。職員が働きやすく既存の業務を効率的に行う事が出来れば、新しい住民ニーズへの対応に人的リソースを投入することができるため、区民にとっても良いリターンが期待できる。以上を踏まえ、ABW(Activity Based Working)の観点からのワークプレイス改革や、デジタイゼーションにとどまらないBPR等のデジタイゼーションに取り組む等、さらなる働き方改革の追記を検討いただきたい。</p>	<p>本区においては、若手職員の離職が多く発生しているという状況にはないものの、一方で、複雑化・多様化する行政課題に対応するため、優秀な人材を確保・育成する重要性がますます高まっていると認識しております。これまでもDX推進等による働き方改革により、職場環境の整備やワーク・ライフ・バランスの推進を進めてきているところですが、生産年齢人口の減少への対応など、安定的・計画的な職員体制の確保に向け、いただいたご意見等も参考とさせていただきながら、更なる取組を進めてまいります。</p>
----	------------	------------------	---------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------